

平成20年度愛宕小学校研修計画

研究主題	基礎的な力を大切にしながら、 考えを伝え合い深め合う子をめざして
教科領域等	国語科を中心にして

1 主題設定の理由

昨年度から引き続き上記を研究主題として、教師が表現する工夫の仕方を教えたり、話を聞く姿勢や態度についてどうすべきかを指導したりして、研究を進めてきている。

その結果、子供たちは自分の意見を言ったり、話を聞いたりすることはできるようになってきた。自分の考えをある程度は伝えることはできるようになってきた。

しかし、考えを伝えても、それらが子供たちの間で深まり合っているところまでには至っていない。また、思いを持ちながらも語彙力が足りず、自分の考えをうまく伝えることができない子どももあり、いかに表現力をつけていくかが課題となってきた。

そこで、本年度は、読書活動を充実させ、さらに、表現力を高めるために作文指導を重点化し、互いの考えを伝え合い深め合うことをめざした授業づくりに取り組もうと考えた。

2 子どもにつけたい力

- ・読み・書きなどの基礎基本の力をつける。
- ・自分の思いや考えを文章に表す。
- ・自分の考えをまとめて人にわかりやすく伝え、人の意見を聞き、自分の考えを深めたりする。

3 本年度の指導の重点

- ・読み・書きなどの基礎基本を大切にし、繰り返し指導する。
- ・読書活動を充実し、「読むこと」を習慣化させる。
- ・授業中に書く活動を入れ、普段から書く習慣を身につけさせる。
- ・「聞く」「話す」の指導を充実することにより考えを伝え合い、深めようとする。

4 具体的な方策

- ・朝の学習の時間に、全学級とも読書活動を行う。また、読み聞かせも行う。
- ・全学級で継続して作文指導を行い、表現力や語彙力をつけるための手だてを考える。
- ・教材研究に力を入れ、授業を公開する。
次の6点について、各学年で具体的に計画をたて、繰り返し取り組む。
① 聞く。②自分の思いや考えを書く。③話す。④比べる。⑤討論する。
⑥書いて検証する。
- ・担任は、国語を中心に授業を公開し、事後検討会を持つ。